



発行所

福島県立勿来工業
高等学校新聞委員会
いわき市植田町堂ノ作 10
電話 63-5135
FAX 62-7358

責任力立 校訓



校長 富 樫 実

「段取り八分」の教え

「お前の電話一本で500万円
の損失だ！」現場所長から
喝が入る。入社一年目の私
は、建設会社の現場事務所に
いました。工程表では今日は
足場組み立ての日。現場に届
いた資材は必要な数量を遙
かに越えている。おまけに足
場を架ける職人さんが来な
い。どうして？なぜ？と私は
混乱するばかり。原因は私が
足場の数量計算を誤り、当社
資材部に大量の注文をして
しまったのです。さらに職人
さんの手配も疎かになって
いたことで、その日は仕事に
ならない大失態をしてしま
いました。

夕方、所長に呼び出され、
お叱りを受ける覚悟をして

所長室へ。そこで所長から

一言「現場の仕事は段取り八
分だ。心せよ。どのような意
味かと先輩上司に何うと」「仕
事は、段取り（準備や調整）
が八分（8割）をしめる。だ
から急いで仕事を運ぶので
はなく、十分な時間をとり準
備をし、調整もできれば仕事
はほぼ完了したと言えるほ
ど事前の準備は重要なこと
だ。」と教えられました。

教職に携わるようになって
からも、この言葉は私の中
に生きています。一日の始
まりを順調に進めるために、
準備を怠らないようにして
います。少し早く出勤して、
一日のスケジュールを確認
すること。メールの受信信、
TODOROリストの確認など大
体の仕事はこの時間で済ませ
てしまいます。そのことによ
り、一日の仕事に余裕が生ま
れます。さらに現場で教えら
れたことは「机の上には何も

置くな。」理由は、いつでも

職人さんと打合せができるよ
うに机には整理しておけとの
こと。「私物は段ボール一つ
に入る程度にしろ。」理由は、
他の現場に異動命令が来ても
すぐに対応できるようにして
おけ。

入社一年目は社会人とし
ての心構えを教え込まれた
記憶があり、その習慣が身に
ついてしまった感がありま
す。

卒業する皆さんは、これ
から新しい環境へ社会の一
員として巣立っていきます。
入社した会社から様々なこ
とを学ぶことと思います。教
えられたことを素直に受け
入れ、誰からも信頼され会社
にとって不可欠な人材に成
長してくれることを心から
願っています。

Congratulation

本日3月1日、第55回の卒業式が行われます。225名の3年生の皆さん卒業おめでとうございます。校長先生、担任の先生からメッセージをよせていただきました。

卒業おめでとうございます。元気で健康に
卒業おめでとうございます。健康に
新しい生活が始まりますね。健康に
卒業して頑張ってください。
卒業おめでとうございます。M3B 荒井 重

自分を信じて
前に進もう。
M3A 佐藤

卒業おめでとうございます
「業道心」「熱意」「努力」
そして「感謝」「笑顔」を忘れずに
M3B

本物は続く。
続けると本物になる。
E3担任 荒井 重

校長先生を直撃取材

校内で絶賛人気上昇中の富樫校長先生に取材をさせていただきました。



身長 170cm

体重 60kg

出身はいわきです

校長になって...
責任の重さをすごく感じています

好きな食べ物ものはピザ！
キーボード系が好きです

重物は苦手なんです
バイクは黒い
バイクです

座右の銘
実るほど頭もたれる
稲穂かな

好きなアーティストは、
いきものがかり

教員になった理由
三年間、民間の建設会社で
現場監督をし、人に伝える
仕事をしたと思ったから

好きなスポーツは、
スキー・自転車
ツル・ド・いわき
60kmに出場しました

建築関係
トントントン



校長先生にやっけていただきました

勿工生の



人気先生

ランキング

勿工の各学科で「一番好きな先生」についてアンケートを取りました。それを集計して、結果を発表します！

機械科

1 渡邊 昌明 先生

2 佐藤 悦弘 先生

3 藤社 靖 先生

建築科

1 佐藤 聖 先生

2 長谷川秀平 先生

3 佐藤 秀生 先生

電気科

1 井上 智絵 先生

2 川井 研一 先生

3 芳賀 政義 先生

工業化学科

1 安藤 伸一 先生

2 白岩 香 先生

3 岸波 重幸 先生

電子科

1 戸井田耕治 先生

2 山田 浩 先生

3 青木 亨 先生



機械科B組



巨大ピンボール



ランドヨット



エアホッケー



スターリングエンジン



発表風景



電動キックボード



A・B組の製作作品

機械科A組



リモコン型ロボット



かき氷機



自立型ロボット



ピンボール



チヨロQ56倍サ
イスのダンボ
ルカー！



人力車



振り子時計

課題研究発表

楽しかった

ミニ文化祭

12月16日と19日の2日間ミニ文化祭が行われました。クラスパフォーマンス発表の当日までの4日間、各クラスで出し物の準備を行ってきました。私達のクラスは動画を作りましたが撮影と編集が思っていた以上に大変でした。

1日目が各クラスのパフォーマンス発表でした。どのクラスも迫力のある楽しい作品に仕上がっていました。審査員の先生方が投票をしてクラス発表の成績を出しました。集計の結果、1位が工業化学科3年「みんなであそぼ」、2位が機械科2年A組「THRILLER of MA since 2015」、3位が機械科3年B組「青木工業株式会社によるパリービーポー!!」でした。

1位の工業化学科3年生の発表では、会場全体を巻き込む3年生パワーに圧倒されましたが、これぞ勿工という楽しいパフォーマンスに感激しました。

2日目は、吹奏楽とゲストのVaNiLLaさんによる演奏やフラ愛好会のフラダンス、遠藤先生のお笑いショーが行われました。

2日間のミニ文化祭は、生徒、教員、学校全体で盛り上がり、活気のある楽しい行事でした。平成29年度は一般公開もある「きくた祭」です。今回のミニ文化祭以上に盛り上がるように各クラスで作戦会議をしていきましょう!



とっても盛り上がりました!!

VaNiLLaさんのトークもありました!



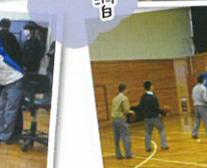
吹奏楽部とVaNiLLaさんによる演奏!

えんPのお笑いショー

フラダンス~

準備と練習風景

劇や重画、ダンスなどのパフォーマンス大会



電子科

電気科



四足歩行ロボット



ラズベリーパイによる遠隔操作



ドローン製作



スターウォーズ



ゴーカートの製作



シャボン玉発生装置の製作



エレクトロニックピリヤード



無限ループ ~絆~



モーターでいいんじゃない?



ホバークラフトの製作



迷探偵中村 電動スケボーで犯人を捕まえろ!!



自転車GO!!

修学旅行

沖縄

10月5日から8日の4日間、高校生活の大イベント「修学旅行」がありました。

今年の修学旅行の目玉は何と言っても伊江島での民泊です。伊江島の魅力はとて一言では言い表せませんが、人が最高です。伊江島のみなさんが、本当の家族を振舞うように私達をもてなしてくれて、心が洗われるようでした。「城山」から島全体を見渡す景色も最高にきれいでした。伊江島、イエーイ！

遠足

1年

10月7日(金)、私達一学年は茨城に向かいました。最初の目的地は、アクアワールド大洗です。サメの数は日本一、マンボウやラッコなど海のおともだが私達をお迎えです。写メのサメ、もとい、サメの写メを撮りまくりました。時間もた



くさんあったのでペンギンのショーなどを見ることができました。但し、平日にも関わらず意外と混んでいて入場定員のあるイルカショーを見ることは出来なかつた。来なかつたことは痛恨の極みです。

次に向かったところは、ジョイフル本

遠足

3年

ミニ文化祭のパフォーマンス大会で最優秀賞を獲得したことで有名な工業化学科三年です。遠足は那須ハイランドパークに行ってきました。(やっぱ遠足と言えば那須ハイで決まりつすよ)移動中バスの中ではお菓子交換などで和やかに過ごしていました。

目的に着くとすぐに定番の集合写真を撮りました。その



態で見学できます。メインスポット「黒潮の海」では、全長8.5mのジンベイサメの迫力に大興奮しました。

田、およびファッションクルーズです。ここでは充実したランチメニューにみんな大満足でした。自由時間ももあり、たくさんのお店を見て回ることもできました。



高校初の遠足では、楽しい時間が持てました。(K・Y)

後は、みんな我先にとゲートにくぐって、ジェットコースターやフリーフォールといった絶叫系、コーヒーカップや観覧車といったまったり系など楽しんでいました。

沖繩イチの繁華街「国際通り」のお店と品物の多さに目移りしながら歩いたことや、沖縄戦で全焼したが復元され世界遺産に登録された「首里城」の豪華な装飾に驚いたことも沖縄での良い思い出となりました。(H・S)

工業化学科



課題研究発表会



「様々な結晶作り」



おもしろ科学実験・手作り綿あめ



「身近な物で電池を作る」



フルーツ電池実験



「身近なものを作ってみた」



透明石けん作り実験の様子



「ダイラタンシー」

建築科



模型班1



模型班4



模型班2



都市計画班



模型班3



課題研究発表会